

2023年9月期 第3四半期 決算ハイライト

【決算ポイント】

1. イニシャル売上が想定を大きく上回り推移。中小加盟店需要の拡大が寄与。リカーリング型も着実に拡大
2. 日本郵便様向け端末が稼働開始し稼働端末台数が伸長。日本郵便様向けを除いても過去最高の純増
3. インバウンド需要の回復も一定寄与。ホテル/旅行関連加盟店の決済拡大
4. 通期売上、売上総利益を上方修正
5. モビリティ決済領域における鉄道・バス導入事例拡大。2024年度から東京メトロへの導入も予定

Overview

3Q 累計 売上高 : 120.0 億円(YoY+61.2%)

〃 営業利益 : 9.7 億円(YoY+73.2%)

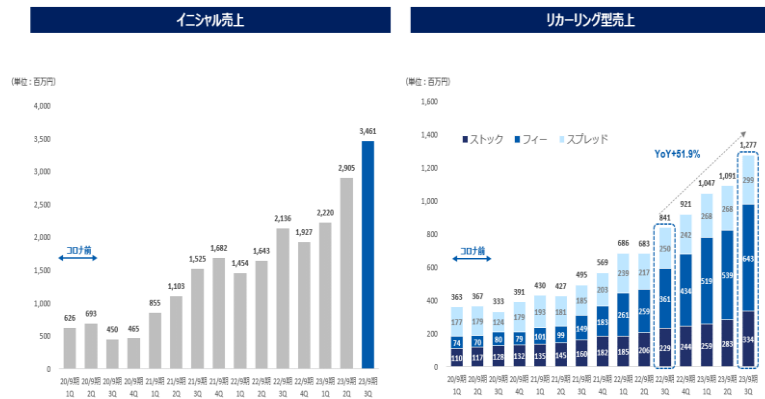
(単位: 百万円)	2022年9月期 3Q累計実績	2023年9月期 3Q累計実績	前年同期増減	2023年9月期 通期進捗
売上高	7,446	12,003	+61.2%	88.1%
売上総利益	1,934	2,900	+49.9%	88.6%
営業利益	563	976	+73.2%	95.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	358	613	+71.3%	97.2%
稼働端末台数* (単位: 千台)	273,296	273,296	+48.7%	
決済処理件数 (単位: 千件)	約1億3,027万件	約1億3,027万件	+58.1%	
GMV (単位: 千円)	約1兆842億円	約1兆842億円	+62.8%	
KPI (前年同期比)				

*【定義変更】
修正前：四半期末までに1日以上決済が完了した端末数
修正後：四半期末(12月31日)までに1日以上決済が完了した端末数

1. 品目別売上

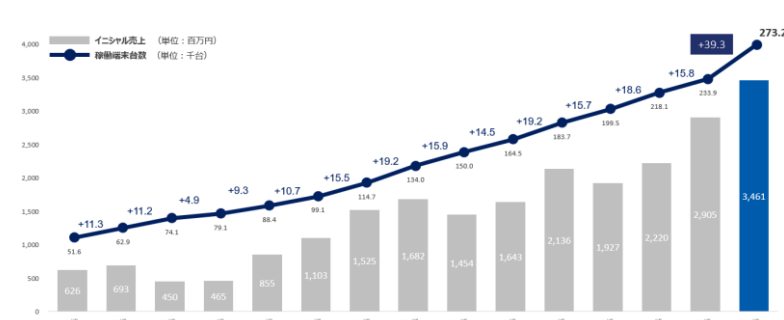
単3Q イニシャル : 34.6 億円

単3Q リカーリング型 : 12.7 億円



2. 稼働端末台数

大口の日本郵便様向け端末が3Qより稼働開始。加えて中小加盟店向け端末も順調に増加。大口向けを除いても過去最高の増加水準



3. 加盟店業種別のトランザクション動向

インバウンド需要の回復も一定寄与。ホテル/旅行関連加盟店の決済拡大



4. 売上高、売上総利益の上方修正

好調な業績進捗を踏まえ修正。営業利益以下については据え置き（積極的な将来投資を継続予定）

(単位: 百万円)	2022年9月期 通期累計実績	2023年9月期 通期累計予想 (前四半期実績)	2023年9月期 通期累計予想 (今回発表予想)	前年同期増減 (今回修正予想)	増減率 (前四半期実績)
売上高	10,295	13,620	修正 15,000	+45.7%	+10.1%
売上総利益	2,768	3,274	3,600	+30.1%	+10.0%
営業利益	740	1,020	1,020	+37.7%	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	472	631	631	+33.5%	—
1株当たり 当期純利益	57.32円*	76.29円	76.29円	+33.1%	—
配当額	29円*	39円	39円	+10円	—

5. モビリティ決済領域の拡大

鉄道・バス導入事例拡大。2024年度から東京メトロへの導入も予定

